

「JENESYS2025」日本大学生訪中団第 2 陣 団員募集要項

1. 趣旨

本事業は、中国日本友好協会の招聘に応じて大学生・大学院生を中国に派遣し、大学訪問やテーマに関する企業・施設等の視察・交流等を通じて同世代交流を行うことで、両国の若者の間に友情を醸成し、相互理解の更なる深化を目指す。本訪中団は、外務省が推進する「JENESYS2025」（※下記）の一環として派遣され、（公財）日中友好会館が実施する。

＊対日理解促進交流プログラム「JENESYS2025」とは

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、二国間・地域間関係の発展や対外発信において、将来を担う人材を招聘・派遣又はオンライン交流を通じ、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、日本の外交姿勢や魅力等について参加者に SNS 等を通じて積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、日本との友好関係を強めることを目指している。

2. 訪中団概要

- 団名称： 「JENESYS2025」日本大学生訪中団第 2 陣
- 派遣時期： 2026 年 3 月 8 日（日）～3 月 14 日（土） 6 泊 7 日
- 団員構成： 団長1名、日本の大学生・大学院生93名、事務局6名（会館職員3名、通訳3名）計100名
- 派遣団体： （公財）日中友好会館
- 招聘団体： 中国日本友好協会
- テーマ： 中国とのふれあい

3. 日程及び内容

- 中国側招聘団体である中国日本友好協会にて調整中。
- 北京及び地方都市 1～2 カ所を訪問予定（発着空港は羽田または成田を予定）。
- 中国の大学を訪問して現地大学生と交流、テーマに沿った施設・機関の視察を予定しています。
- オンラインでの事前オリエンテーションを 2 回予定しています。

4. 団員募集について

- 募集人数 93 名
- 参加資格
 - ①出発時に 30 歳以下の大学生・大学院生であること。
 - ②日本国籍を有すること。
 - ③1 カ月以上の長期中国滞在経験がないこと。
 - ④過去に、中国日本友好協会が招聘した訪中団に参加経験がないこと。
 - ⑤オンライン事前オリエンテーション（下記 7）に 2 回とも出席できること。
 - ⑥訪中期間中にオンライン等による授業や就職活動（面接や説明会、インターンシップなど）等に参加しないこと。
 - ⑦団体行動に支障のない健康状態で、自己管理が可能であること。

⑧パスポートを 1 月 23 日(金)までに取得できること。

※パスポートを所有している場合でも、有効期限が 2026 年 9 月 8 日(火)以前である方、または余白ページが 3 枚以下の方は、参加決定の連絡を受けた後、速やかにパスポート申請・更新を行い 2 月 1 日(日)までにコピーを提出すること。

⑨2 月 25 日(水)から訪中前日(3 月 7 日(土))までの期間は海外への渡航は避けてください。

⑩初日の集合から最終日の解散まで団体行動であり、所定の日程に従い、単独行動や離団は認められないことを理解し、これを遵守できること。

⑪現地大学生との交流に向けて、中国社会について学習する意欲があること。

⑫積極的に活動に参加する意欲があり、下記【JENESYS 参加者に求められる事項】を行えること。

【JENESYS 参加者に求められる事項】

- 帰国後に、本事業参加により得た経験や知識を、SNS やブログ等への投稿、大学内での報告会等を行い、広く周囲に発信すること。
- 訪中団帰国直後と、帰国 2 カ月後に実施するアンケートに回答すること（ご登録頂くアドレスにメールにて送付します）。
- 帰国後、2 カ月以内にアクションプラン（※）を実施すること。

※アクションプラン（行動計画）とは

本事業参加により得た経験や知識を活かした行動を実施する計画。

（例）中国語の勉強を始め、中国文化に対する理解を深める。

中国で学んだことを研究・卒業論文のテーマに盛り込み研究を行う。

学校/大学/所属先で訪中の報告会を実施し、中国で体験したことや学んだことを発信する。

中国で見聞きしたことを SNS に投稿し、家族や友人に共有する。

5. 応募方法

（公財）日中友好会館のホームページにある応募フォームにて、必要事項をご記入ください。

応募フォームには「応募動機（400字以内）」「私が伝えたい日本（400字以内）」「中国への興味と関心（箇条書き）」「健康状態確認」「参加資格の確認」等の項目が含まれます

※応募締め切りは11月25日（火）としていますが、応募者が150名に達した時点で募集を締め切り、審査の上で93名の参加者を決定します。

※団員選定理由等に対するお問い合わせにはお答えできませんので、予めご了承ください。

※参加決定後、在籍確認のため学生証のコピー（写真または PDF）のご提供をお願いします。

※参加決定後に応募内容に虚偽が発覚した場合、または応募資格に欠格が生じた場合、当方の求める書類の提出期限を守れない場合は、参加をお断りすることがありますので、予めご了承ください。

6. 経費負担について

●以下の経費については、中国日本友好協会が負担します。

①中国往復の航空運賃（空港使用料、航空保険料、燃油サーチャージを含む）。ただし、参加者の個

人的都合により、国際航空券を買い直す必要が生じた場合は、参加者の自己負担になります（中国国内でのパスポート紛失により予定フライトに乗り遅れる等）。

- ②中国における滞在費（交通費、食費、宿泊費（原則 2 人 1 部屋）、視察に係る入場料及び体験料等）。ただし、宿泊費は、室料及び税金・サービス料のみで、室内の飲み物や電話料金等は参加者の自己負担になります。

- 以下の経費については、（公財）日中友好会館で負担します。

※訪中期間中の海外旅行保険料（付保内容は下記の通り）

傷害死亡 2,500 万円、後遺障害 2,500 万円、疾病治療 1,000 万円、傷害治療 1,000 万円、賠償責任（対物・対人） 5,000 万円、救援者費用 300 万円、携行品 10 万円

- 上記以外、主に以下の内容の経費については、参加者の自己負担となります。

- ①中国への出発空港（羽田または成田空港）までの日本国内での交通費
- ②中国からの帰着空港（羽田または成田空港）から自宅までの日本国内での交通費
- ③中国への出発日前日及び帰国日に日本国内で宿泊が必要な場合の宿泊費
- ④パスポート取得のための費用

- キャンセル費用について

参加申込後、病気・怪我、災害等、やむを得ない場合を除いた参加者の個人的都合（渡航前のパスポートの破損・紛失も含む）による訪中キャンセルに伴い発生するキャンセル費（国際航空券、中国国内での宿泊費、幹線移動交通費等）は、参加者の自己負担となります。

7. オンライン事前オリエンテーションについて

- （公財）日中友好会館主催で ZOOM にて 2 回開催します。

1 回目：1 月 15 日（木）16:00～17:30

本訪中団の趣旨・概要、必要な手続きの説明

グループリーダー決定

2 回目：2 月 27 日（金）16:00～18:00

日程、事前準備事項、中国滞在中の注意事項の説明

※両日とも必ずご参加ください。

8. 出発までのスケジュール

※ 状況により変更の可能性があります。

- ・12 月 5 日（金）頃 団員決定通知
- ・12 月 12 日（金）参加者情報提出〆切（Web 回答）

※ パスポート取得に 3 週間程度かかるため、遅くとも **12 月 26 日（金）までに** パスポートセンターにパスポートを申請してください。

- 1 月 15 日（木） 1 回目オンライン事前オリエンテーション
- 1 月 23 日（金） パスポートコピー（写真もしくは PDF データ）提出〆切（メール）
- 2 月 27 日（金） 2 回目オンライン事前オリエンテーション

3 月 8 日(日) 出発(羽田または成田空港にて現地集合)

※2 月 25 日(水)～3 月 7 日(土) 海外渡航は避けてください。

9. その他

- 個人情報の取扱いについて、(公財)日中友好会館が実施する日中青少年交流事業に関わる利用目的の範囲内でのみ使用することとし、外務省等業務遂行上必要最小限度の範囲の提供先を除く第三者に対して、ご本人の同意なく提供いたしません。
- 本交流で撮影した写真・動画は、「日中青少年交流事業」の広報で使します。報告書、ホームページ(外務省・日中友好会館他関係機関のホームページ)や SNS 等使しますので、予めご了承ください。
- 訪問先でメディアの取材が入ることがあります。

以上